



皆さんも知つてゐるように、作物の生育にとつて最も重要なものは苗木の時期で、果樹の如きも、苗木の品種が不良であつたり、育苗の方法が悪いと、將來の成長に影響し、大きな損害を受ける事があります。殊に果樹は、種植してから四・五年以上もしてから收穫できるので、長期間の苦心が無駄にならないように、初めから優良品種を選び、育苗を完全にする事が大切です。そこで、今回は果樹の育苗の要點について述べてみたいと思ひます。

育苗にとつて重要なものは、正しい育苗法で行ふことは勿論ですが、苗圃の位置や土壌の選定も大切な事です。苗圃の位置：苗圃を設置する場合、もし平地に適當な土地が無い時には、傾斜度一〇—二〇度の山地の場所を選んで育苗する事ができます。傾斜地は一般に、排水が良好で、陽光が多くあたり、地價も安いので、苗圃として大いに利用すると良い。但し、傾斜地で注意すべき事は、堆肥などの有機質肥料を多く供給すること、方向は光線を多く受けるためには南向きが最良で、次に東南あるいは西南、その次に東あるいは西向きで、北向きが最も悪い。この事は大規模の苗圃ばかりでなく、小規模に經營する時にも、苗木の生長を順調にするためには、通風が良好で陽光を充分に受けられる場所が必要で、また、新苗圃の位置が舊果園と接近していると、老樹の病害蟲を傳播される事があるから、なるべく離れた場所に新しい苗圃を設けた方が良いでしょう。

と、反對に根の生長が短く、この場合も苗木の生育に不利となります。故に育苗には、粘土性でも砂質でも無い土壌が良く、毎十公畝(約十分の一甲)について六百公斤の堆肥を施して、土中の有機質成分を増加させ、根群の發達を促進させます。

育苗の方法：果樹の繁殖法にも數種ありますが、最も確實で効果的な方法は、接木による繁殖法です。その方法は、まず播種をして砧木(ダイギ)を育成し、この上に優良な母樹より取つた接穂を接木して、苗木を作りますが、要點は次の如くです。

①種子の準備：砧木用の種子としては、優良強健な母樹から採取した種子を使用する事が大切です。

種子は、まず軽く水洗してから乾燥させた後に、適當な方法で貯藏してから播種すると、發芽が良好です。

傾斜地に育苗する時は、一〇—二〇度の傾斜で南向きが良い。



時には、まず種子を小袋内にに入れてから、砂中に保存すると、出す時に便利ですが、但し果樹の中でも、柑橘類、龍眼、荔枝などは種子を保存する時、かへつて發芽力が悪くなるから、種子を貯藏しない方が良いでしょう。

②播種法：本省は氣候が溫暖なので、採取した種子を餘り長く貯藏すると、貯藏中に發芽する事がありますから、春季に採取したものは夏季に播種し、秋冬の種子は遅くとも翌年の春に播種すべきです。播種の方法には次の如く、苗木播と直播があります。

苗木播：柑橘類や枇杷などは、播種をしてから約二年後に初めて接木ができるので、管理が便利のように、まず、苗木に播種をします。種子は毎粒の距離を二・三寸にして播種をし、半年あるいは一年後に移植をします。

直播：荔枝、龍眼、檬果(マンゴー)、番石榴、桃、李、梅、柿、栗、橄欖、などは砧木用の種子を直接に苗圃に播き、種子間の距離は約五寸が適當です。

③接木の方法：以上に述べた方法で播種して、強健な砧木を育成し、更に優良な母樹から接穂を取り、接木をしますが、このように優良で強健な砧木と接穂を準備する事が、接木にとつて最も大切な事です。

事です。接木法には切接と芽接とがありますが、その方法は「豐年」第一卷九期及び三卷二十期を参照して下さい。

管理上の注意：常に土壌の乾濕に注意し、適當に灌漑排水を計ります。害蟲としては、幼芽が伸出する時に、夜盗蟲その他の害蟲が幼莖を喰ひ折つて、大害を與へますから、その時には粉狀砒酸鉛を一リットルの三〇グラムを溶かし、幼苗に軽く噴霧して、驅除豫防をします。施肥は、十公畝(約十分の一甲)の苗圃について、硫酸六〇公斤、過磷酸石灰三〇公斤、硫酸加里四〇公斤を一年に施せば充分です。(終り)

△稻熱病は、完全に豫防する事が困難で、米産國家ならどこでもこれを發生し、日本のように農業技術が進歩していても、普通の年で一〇〇萬石多い時には三〇〇萬石以上の稻穀損害を受けるやうである。

△ヒマワリ(日輪)は養鶏飼料として有効だが、脂肪分に富んでいるからこれを飼料として使用する時には、脂肪過剰にならないやうに注意すべきである。



讀者に注意!

豐年發刊以來、な
がら讀者各位の愛讀
を受けて來た、この頁
の日文版も、いよく
來年(民國四十四年)
一月一日より廢止する
事になりました。これ
は最近、國語(中國語
)が各地に非常に普及
されて來た爲め、大多
數の讀者には日本語の
必要が少くなつて來た
と思ふからです。
然し、讀者のなか
には、日文の説明が無
いと不便に思ふ方がま
だあると思ひますので
、このような讀者に對
しては、別の紙に日文
を印刷して、お送りし
ますから、欲しい方は
早く申込み下さい。
申込みの形式はハ
、住所、姓名を明記し
て、簡單に「一月一日
より日文別版を送れ」
と書き、「臺北市濟南
路一段一號豐年社發行
部調查室」あてに御送
り下さい。なほ、以上
は日文を必要とする讀
者に對する本社の奉仕
とすから、日文を必要
としない方はなるべく
御遠慮ください。



雜作物の施肥

農業に施肥が重要な事は、
豐年の讀者なら誰でも知つ
てゐるはずだ。然し臺灣に
おける施肥法を見ますと、稻
作にばかり多量の化學肥料が
消費され、他の雜作物に對し
ては自給肥料のみを給へて、
施肥の問題は餘り熱心に考へ
られていません。然し、稻作
と同じように、他の作物も自
給肥料(堆肥の如き肥料)
のほかに化學肥料を必要とし
、もし施肥法が正しければ、
品質が改善され收量も増加す
るので、化學肥料に使つた金
額を差し引いても充分に利益
があるものです。糧食局では
雜作物用肥料を分配中ですが
、早く農會から肥料を受取
つて、作物の増産に勵もうで
はありませんか。次に、分配
を受けた肥料を、自分の作物
に對して如何に施肥したら良
いか、作物ごとに簡單に述べ
てみませう。

分を堆肥と混合してから、種
植する以前に土中に施して基
肥とします。残りの鹽化加里
と硫酸の半分は、種植一個月
後に中耕培土と同時に追肥と
して施します。

落花生——これも硫酸と
過磷酸石灰、鹽化加里が分配
されていますから、全部を堆
肥と混合し、播種前に基肥と
して施すか、或は開花前に條
溝中に施しても良い。

小麥——分配肥料には硫
安、過磷酸石灰、熔燐、鹽化
加里の四種があります。この
うち過磷酸石灰、熔燐、鹽化
加里の全部と硫酸の半分を堆
肥と混合して、播種前に土中
に施して基肥とします。残り
の硫酸の半分は播種後二〇
三〇日以内に小麥の行間に施
して追肥とします。

茶——これに對しては、
硫酸、石灰窒素(氮化鉀)
、過磷酸石灰、鹽化加里の四
種が分配されていますから、
二回に分けて施します。第一
回は石灰窒素と鹽化加里を茶
樹の行側に施し、第二回は二
週間後に過磷酸石灰と硫酸を
土中に施します。

煙草——硫酸、過磷酸石
灰、硫酸加里(硫酸鉀)の三種
が分配されています。施肥法
は、過磷酸石灰の全部、硫酸
加里の約四割を堆肥、豆餅と
良く混合して、タバコ苗を移

植する一週間前に本田に施し
て基肥とし、残りの肥料全部
を移植後大培土する以前に、
二回に分けて追肥とします。

香蕉——分配肥料には硫
安、鹽化加里、過磷酸石灰の
三種がありますから、良く混
合して二回に分けて使用しま
す。第一回は全量の五分の三
、残りを第二回に施します。

綠肥作物——分配されて
いる肥料は、過磷酸石灰一種
のみですから、土面に



良い醬油

醬油は毎日の食事に味つけとして使用され、
良質のものを選べば、風味が良いので食慾も進み
ますから、購入する時には次の諸點に注意して選
びませう。

(一)流動性：良い醬油は、重みがあつて粘
りこつく、これを少量お皿の上に注いで、皿を傾
けてみますと、ゆつくり流れるものです。もし醬
油が水のように早く流れて、粘り氣の無いものは
下等な品質です。但し、醬油が固まりすぎて、容
易に流動しないものも上質と云へません。

(二)香氣——醬油を嗅いでみて、風味が芳香として、
不快なほひの無いものは上質のものと云へます。微(カビ
)くさかつたり、焦(コゲ)味、甘すぎるものは良質であり
ません。

(三)色——良い醬油の色は濃褐色をして居り、黄色あ
るいは青色のものは不良です。また、買う時には瓶を透(ス
)かしてみて、中に不純物の無いものを選
びます。

(四)風味——次に舌で味はつてみて
、味の良いものを選び、辛(カラ)み苦(ニガ)
みのあるものは避けます。

△大豆に加里肥料を施すには
、本葉が二―三枚出た時に
やるのが最も効果があり、
花が咲き始めてからは殆ん
ど効果が無い。

△家畜は離乳した時の體重が
將來の發育と深い關係があ
るから、幼畜を購入する時
には慎重に選ぶことが大切
である。

△牛の労働過度のため疲勞が
甚しい時には、夜ねる前に
米酒を一合ぐらい吞ませる
と元氣になる

